

第 11 回 AOSD 国際会議を韓国で開催しました

3年に1度開催する AOSD (Asia-Oceanic Steel Drum Manufactures: アジア・オセアニア鋼製ドラム製造業者協会) の国際会議が、本年4月22日～24日にかけて、韓国・仁川の Paradise City Hotel で行われました。

今回の会議は、韓国の Insung, Co., Ltd. 他のドラム缶メーカーがホストとして、ドラム缶工業会に設置されている AOSD 事務局と共同でプログラムを作成し運営に当たりました。

初日は、日本、中国、韓国、インド、タイの5カ国による役員会、2日目と3日目はアジア並びに世界各国のドラム缶メーカー、部品メーカー、機械設備メーカーによる統計並びに技術発表、最終日の午後には Insung, Co., Ltd. の Danjing 工場の見学会を行いました。

今回のテーマは「鋼製ドラム: グローバルな持続可能性実現への一歩」と題し、2日間で16件の技術発表が行われ、環境負荷軽減に貢献する新技術や SDGs への取組等が報告されました。

国際会議は、アジア一円のみならず、ヨーロッパ、中東、北中南米の計19カ国から220名の参加がありました。また展示ブースでは、機械設備、部品、シーリング材等の8件の技術の展示と説明が行われました。

次回は2027年の秋に日本で開催する予定です。

(詳細情報が必要な方はドラム缶工業会事務局までお問い合わせ下さい。)



出席者全員による集合写真

AOSD 藤井会長による開会スピーチ



欧米からの参加者による挨拶とプレゼンテーション

技術発表の様子



ディナーレセプション



会議会場となった Paradise City Hotel



工場見学

